

平成26年度 第4回中央区地域福祉計画推進協議会議事要旨

【1】開 催

- 1 会 議 名：平成26年度第4回中央区地域福祉計画推進協議会
- 2 日 時：平成27年3月10日（火） 午前10時00分～午前11時30分
- 3 場 所：中央保健福祉センター 大会議室（きぼーる11階）
- 4 出 席 者：委員28名中22名出席
欠席 6名
事務局 14名
傍聴人 0人

【2】次 第

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 中央区長あいさつ
- 4 報告事項
 - (1) 各分科会の報告事項について
 - ①第1分科会 資料1-1
 - ②第2分科会 資料1-2
 - ③第3分科会 資料1-3
 - ④第4分科会 資料1-4
 - (2) 各地区部会のヒアリング結果と第2期区計画の推進状況について 資料2
- 5 連絡事項
 - (1) 第3期千葉市地域福祉計画の策定状況について 資料3
 - (2) 第3期中央区地域福祉計画について
 - ア 区計画の名称について 資料4-1
 - イ 区計画の推進体制について 資料4-2
- 6 その他
- 7 閉 会

【3】議事の要旨及び発言要旨

報告（1）各分科会の報告事項について

（委員） ※第1分科会リーダー

※第2期計画での第1分科会の協議内容等を資料1-1から説明

（委員） ※第2分科会リーダー

※第2期計画での第2分科会の協議内容等を資料1-2から説明

モノレール無人駅利用の事例の詳細につきましては、社協が調査をしておりますので、社協からご説明をお願いしたいと思います。

（事務局）

※資料1-2の3、4ページについて説明

(委員) ※第3分科会リーダー

※第2期計画での第3分科会の協議内容等を資料1-3から説明

(委員) ※第4分科会サブリーダー

※第2期計画での第4分科会の協議内容等を資料1-4から説明

(委員長)

以上の4つの分科会で、取組むことが難しい項目につきましても、掘り下げて問題点等も見えてきたのではないかと思います。ご意見・ご質問はございますか。

[意見・質問等なし]

(委員長)

貴重な資料等もございますので、第3期計画に活用していければと思います。

報告(2) 各地区部会のヒアリング結果と第2期区計画の推進状況について

(事務局)

資料2の「第2期中央区地域福祉計画 重点項目進捗状況」と「第2期中央区地域福祉計画 進捗グラフ」について説明させていただきます。

まずは重点項目進捗状況についてですが、重点項目は全部で10項目ある中、No.3「見守り体制をつくる」とNo.5「すべての子どもを地域で育てる」、No.6「ウィークリーサロン」、No.16「地域で福祉に関する講座、ボランティア講座等の受講機会を提供」に絞って説明させていただきます。

最重点項目として進めてまいりましたNo.3「見守り体制をつくる」では、平成26年度末時点で見守り活動を6地区部会が実施しております。こちらには記述されておませんが、新たに実施する地区が2地区あり全部で8地区部会が実施しております。また、平成26年度中央区地域活性化支援事業に3地区部会が申請しまして、平成27年度の活動開始に向けて住民アンケートによる希望者や協力員の把握に始まり、登録や申込み作業を行って、体制づくりを進めております。その他の地区部会においても、見守り活動に関する検討会や研修会を行う等、体制づくりの準備を進めております。すでに活動を行っている地区部会では、コーディネーター的役割を設けまして、希望者と協力者の調整役を担っております。見守り活動は、主に地区連協・地区民協等の地域関係団体の連携協力が不可欠であり、役員の交代時の引継ぎや申し送り等の徹底が課題となっております。

No.5「すべての子どもを地域で育てる」では、さきほど分科会からもお話がありましたが地域の関係団体が一体となり、全地域でセーフティウォッチャーや昔遊び、わくわくキャンパスを行っております。また、一部の地区ではあいさつ運動やこども110番の家駆け込み訓練等の活動を行っております。地域全体で子どもたちを見守っていく活動が盛んに行われているのは、子ども会活動の縮小傾向にも関係していると考えられます。

No.6「ウィークリーサロン」では、徒歩圏内で週1回程度実施する高齢者向けのサロンであります。週1回の開催は担い手や定期的な会場確保という課題があり、推進協分科会の助言を受け1会場年10回以上の開催として目標を定めております。この目標

を達成している地区は大半を占めております。今後、“ウィークリー”サロン開催を目指して活動を進めている地区も増えております。いきいきサロンの目的であります「高齢者の交流の場の提供」だけでなく、市の「出前講座」や県警の「振り込め詐欺防止講習会」等を取り入れてソフト面の充実を図っている地区もございます。

No.16「地域で福祉に関する講座、ボランティア講座等の受講機会を提供」では、全体の半数近くの地区部会において福祉に関する講座は実施されております。未実施の地区も検討段階で、推進協分科会にて「福祉講座・ボランティア講座」の一覧を作成し、地区部会で選択をする方法を提案させていただいております。

次に第2期中央区地域福祉計画進捗管理グラフをご覧ください。こちらは全27項目の4年間の進捗状況をまとめたグラフとなっております。1ページの最重点項目No.3「見守り体制をつくる」では、先ほども説明いたしましたが、取組済みが8地区、一部取組みが6地区、検討中が2地区との結果となっております。前年度に比べまして、全体的に取り組んでいる地区は増えております。全体でも27項目のうち20項目につきましては取組みの状況が向上しております。甘い評価ではないかとの意見もいただきましたが、4年間の状況は少しずつ上がってきており、特に重点項目につきましては取組みが進んでいるという結果でございます。

また、冊子になっております各地区部会の取組状況に関する資料につきましては後ほどご覧いただければと思います。

説明は以上でございます。

(事務局)

※資料2の「第2期中央区地域福祉計画推進協議会の審議状況」について説明
(委員)

グラフの資料につきまして、No.23「地域での福祉教育」は、取組済みが9地区、一部取組みが5地区、検討中が2地区ございますが、一部取組みとはどういうことなのでしょう。

(事務局)

4年間、各地区部会にヒアリングをさせていただいた結果をもとに、グラフを作成させていただきました。各地区部会が主催で学校等に対して福祉教育を行っている地区につきましては、取組済みとなっております。各地区部会の中の各町内自治会が主催している地区につきましては、一部取組みと表現をさせていただいております。

(委員)

グラフの資料は項目ごとに分かれており、とてもわかりやすいと思います。こういったもので、地域ごとの進捗状況の表等ができれば良いと思います。

各地区部会のヒアリング結果の資料を見ますと、例えば白旗台地区では平成23～26年度のどの項目も内容が充実していると感じますが、福祉教育推進指定校となっている本町小学校や寒川小学校がある地区では、思いのほか未定や取り組んでいないという記載が多かったように感じました。

表になると、地域の取組みの状況が明確になって地域の全体的なところに目が行きますので、色々な方がそれを見て地域がより活性化されていくのではないかと感じました。

連絡（１）第３期千葉市地域福祉計画の策定状況について

（事務局）

資料３をご覧ください。

前回１０月の推進協において第３期千葉市地域福祉計画の策定スケジュールをご説明いたしました。その後１１月に各区にて市民説明会を開催しました。出席された方々より貴重なご意見をいただいた後、本年度、第２回目の社会福祉審議会地域福祉専門分科会を１２月１９日に開催し、計画原案が承認されました。その後、承認された計画原案をもとに、本年２月２日から３月２日までの間、パブリックコメントを実施しました。これにより、決定された計画案を３月１３日に開催される市の地域福祉専門分科会に諮りまして、計画が最終決定される運びとなっております。

その後、計画書と各区用のリーフレットの印刷作業に入りまして、新年度の４月下旬から５月にかけて各区の関係団体へ説明を行い、５月末から６月末頃には計画書等をお配りする予定でございます。

以上で、第３期計画の策定状況に関する説明を終わります。

[意見・質問等なし]

連絡（２）第３期中央区地域福祉計画について

（事務局）

※資料４－１、４－２について説明

新たな協議会の設置及び委員構成について説明

（委員）

委員構成につきまして、さきほど福祉教育でお話がありました教育委員会との関係が縦割りで難しいということですが、最初の計画の中では学校の先生方も参加されておりました。その後、教育関連の方は参加されていないので、そういった方々が参加していただければ、地域福祉計画等の情報が学校に伝わりやすいのではないかと思います。

（委員）

設置要綱の委員の任期につきまして、２年とありますが、次の計画は３年であるとして、任期も３年と考えていらっしゃるのでしょうか。

（事務局）

事務局において検討しております。

その他

（事務局）

※第３期計画推進協の各団体への推薦依頼等について説明

（事務局）

以上を持ちまして、第４回中央区地域福祉計画推進協議会を終了します。

以上